

# 安曇野 レインボウ通信

ぼうざぶろう  
増田望三郎の  
市議活動だより

Season 3  
2024年春号 第40号



みなさん、こんにちは。安曇野市議会議員の増田望三郎です。安曇野市政や議会が市民にとって身近になるために、虹 (= Rainbow レインボウ) の架け橋となるような議員活動をしていきます。望三郎の活動はブログやフェイスブック、インスタでもどうぞ。



●プロフィール  
大分県出身 55 歳。東京経由で安曇野に移住し 21 年目に。三郷小倉に妻、妻の両親と暮らす。自給の農業をしながら、出会いと体験の宿『安曇野地球宿 (ちきゅうやど)』を経営。安曇野市議 3 期目。好きな言葉は『出会い、共感、展開』

## 巻頭言 3月定例会ダイジェスト

### ▼議員報酬の増額改定の結果は!?

今回の定例会には議員報酬の増額改定議案が出されました。この議案に望三郎は反対討論しました。以下その要旨です。

- ・30～40代の平均年収の観点  
国税庁の民間給与統計では日本の平均年収は令和4年で458万円。我々議員は約600万円なので、日本の平均年収より高い。
- ・民間会社の調査では、平均年収が30代で447万円。40代は511万円。世の中の30～40代の子育て世代は、我々の現在の報酬より低い額で頑張っているが、これでは足りないだろう。本議会にも子育て中の若手議員が複数名いる。県内中川村では生活保障の意味合いを込めて、35歳以上59歳までの加算制度を導入している。全員一律に増やすのではなく、20～40代へ加算すべき。
- ・望三郎の議員活動を時給換算してみた。議会での会議、市の関連行事参加、視察、講演会等参加、市民面談など議員及び議会活動の実動時間を計算すると、月平均50時間。但し、議員は議会で出席すればいいのではなく、いかにいいチェック＆提案の発言してナンボの仕事。そのために本を読んだり、関連映像を見たり、ネットで調べたり準備勉強をする。これを勘案すると1日2時間、1か月60時

間で月合計110時間になる。36万円÷110時間=3,272円で最低賃金の約3.5倍。議員は専門性の高い仕事でこれだけ頂いている。以上の観点から報酬は据え置きでよい。その分政務活動費増額を提案する。議員活動を熱心にすればするほど月1万円の政務活動費では足りず、報酬から充当している。政務活動費を使わない議員は返金すればいい。市民の意見を聴く会では、物価高騰の社会状況で、切実で強い増額反対の意見があった。一方しっかりやってくれるなら良いという意見もあった。議員はなかなか評価されない職業だが、議会内部のハラスメントや先例の見直しなどにいつまでも時間をかけていけば、自分たちのこともきちりとできないのに…という意見が出てくるのも当然。議員は自分の活動、議会は機関としての活動が見える化し、それを客観的に評価される仕組みをつくれれば、こういった声も収まっていくと思う。  
**結果賛成多数で増額案は可決されました。**

### ▼新年度予算

新年度予算案は、上記の報酬増額分が計上されていたため、望三郎は反対しましたが、賛成多数で可決されました。  
新年度事業で私が注目しているのは、  
・キャリアフェスティバル事業517万円／10月に市内全中学1年生を対象に市内企業や個

人事業主など、様々な仕事、大人の姿に触れ、自らの生き方・はたらく意味や意義を考えるイベントを実施。私も一般質問でも提案した内容で趣旨に大いに賛同します。

- ・学校給食への有機米提供／これも一般質問で提案した内容。新年度から年3回→4回になります。
- ・アウトドア拠点整備の基本設計など5890万円／カヌーなどウォータースポーツを核とした拠点を明科に作り、令和8年度運用開始予定です。
- ・有害鳥獣駆除対策5247万円／昨夏より始まった猿の追払い隊活動が新年度も継続。
- ・小説「安曇野」を活用した地域振興で740万円／市長推しの小説「安曇野」の大河ドラマ化に向けて、既に廃刊になっていた「安曇野」を復刊させます。
- ・公共交通事業1億7200万円／予約制乗り合いタクシーあづみんが土日祝日も運行。



その他、新年度からはゼロカーボン推進課が新設され、脱炭素社会への取り組みが強化されます。この流れに合わせて私も提案していきます。以上一部ですが予算案の説明でした。

## サポーターからの応援メッセージ 39



### 石岡享子さん

(穂高／福祉施設運営)

堀金で障がいのある方を中心とした芸術活動とものづくりのアトリエ、NPO法人WHITE CANVASを運営しています。染織や粘土、水彩、刺繍、畑などの作業を行い、開所して3年が経ちました。まだまだ小さな芽ではありますが、集う皆様の優しさやユニークさに支えられ、心豊かな毎日です。望さんには設立の準備段階から小林純子市議・寺沢県議と共に地域での住民説明会にも参加くださり、アドバイスを頂きました。現在も第三者委員として中立的でありつつ、サポートいただいています。市民の声に対してのフットワークの軽さ、そして良い意味での物事や議論への軽やかな取り組み方と姿勢に助けていただいています。こうして気軽に困難を相談したり、改善の要求をしたりできる方が責任を持って市政に取り組んでおられることを心強く思います。  
国の福祉政策は年々厳しくなるばかりですが、安曇野市の福祉は最低限で留まるのでしょうか。それとも国がカバーできないところを、市という単位だからこそできる支援を充実させ、優しさ溢れる街づくりに向かっていくのでしょうか。福祉教育委員長となられ、福祉の分野にもさらに踏み込んで、優しさと心豊かな暮らしのある街づくりの基礎を築いていただくとことを期待しています。

## 3月定例会の一般質問

### 《テーマ1》北小倉廃棄物処理施設問題は新たな局面に

【解説】2023年6月、北小倉区の民間事業者の廃棄物処理施設を巡る約14年に及ぶ地域住民を中心とした市民と安曇野市との行政裁判が終結し、原告・市民と被告・安曇野市という対立関係が解消されました。裁判は終わりましたが、住民の生活不安や汚水地下浸透の懸念、また今後稼働が予想される大規模な汚泥堆肥化処理施設など、いまだ懸念が残っています。本問題は新たな局面に入るなかで、市は今後どのような対応をしていくのかを質問しました。

**望市議** 市長の裁判の総括と行政は今後どのような対応をしていくのか。

**市長** 長い期間、原告であった住民には大変な御苦勞があった。裁判が終結し、今後も地域住民の健康を守り、安全な生活環境を保全していくのは市の責務。廃棄物処理法に基づいた監視・指導を行っていく。業者に対しても公平中立、市民とも折に触れて意見交換を続けていく。

**望市議** 裁判が終わっても今も残る住民への生活被害や本施設の問題への認識は。

**市長** 廃掃法を超えての規制はできないが指導は可能。

**望市議** 住民が業者を監視し、何かあれば即座に行政が関与する。住民と市の連絡会議開催を提案するが。

**部長** 地域の皆様と調整を図っていく。

### 《テーマ2》こども園、幼稚園と小学校の接続

【解説】幼稚園・こども園（以下、園）から

小学校への連携・接続は、幼児教育から小学校教育へとスムーズに移行するために必要な取り組みです。園小の単なる交流や連絡だけでなく、学びや育ちが繋がっていくための具体的な取り組みを提案しました。

**望市議** 園と小学校の教職員が一緒に行う交流会、連絡会など連携だけでなく、発達や学びにおいて子供の育ちが繋がる接続が大事だと考える。本市で園小は接続しているのか。  
**教育長** 連携も接続も必要不可分なもの。園小、さらに中学校との間で相互理解を深め、一貫性ある教育を連携、協力し合って推進することを目指す。

**望市議** 本市小学校にスタートカリキュラム\*はあるか。

**教育長** 園での学びと育ちを基礎として新しい学校生活をつくり出すよう、遊びの要素がある体験活動を行うなど、工夫した学習展開を実践している。

**望市議** 小規模特認校となる明北小には学区外からの入学や転入は何人ぐらいか。

**部長** 全校で数人程度。

**望市議** 自然保育に力を入れてきた明科北園と豊かな里山環境にある明北小の特色は親和性が高い。学びと発達の園・小接続のモデルとして大いに力を入れるべき。どんな接続がされていくか。

**教育長** 自然保育で培ってきた底力で、先輩たちの姿を見た子供たちが自分たちは来年どうしようかと先生たちと一緒に創っていくことを期待している。

\*スタートカリキュラム

小学校に入学した子どもが、幼稚園・こども園などの遊びや生活を通した学びと育ちを基礎として、主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラムのこと。

## 広島市の公立フリースクール視察

広島県教育委員会が直営する公立のフリースクールなど不登校支援の取り組みを視察しました。通常の公立校で先生をやっていた方たちが現場を運営しており、ゆとりをもって児童生徒と向き合っていました。学びはこうあらねばというこれまでの学校観が揺さぶられ、葛藤もあったとのこと。しかし先生方のこの葛藤こそ学校改革の端緒だと思います。一人一人の個性や持ち味に寄り添い、時には意欲が出てくるまでじっくりと待ち、適切と思われる対応をスクールソーシャルワーカーらとチームで対応する。一人一人に合った多様な学びを用意し、子どもたちが選択できるようにしている不登校支援こそ、学校が向かうべき学びの姿があるように感じました。



公立学校改革を学びに広島県教育委員会を視察

### みんなでカフェトーク

カフェでおしゃべりするようなカジュアルな雰囲気、議員の私たちと話しませんか。私も背広とネクタイを外し、市民のみなさんとざっくばらんにお話ししたいです。お子さん連れでどうぞ。

参加予定議員：小林純子、林孝彦、橋本裕二、増井裕壽、増田望三郎他

日時：4月27日（土）午後2時～4時

場所：穂高研成ホール

## 望三郎市議が行く!

### 第40話

#### 『議員と市民のあるべき関係性』

出演 ☆ 望市議 にじと ピース

後日・・・

望三郎議員の一般質問、傍聴者がすごかったですね!

市民と議員がコミュニケーションを取って、議員は市の課題や自身の取り組みを伝え、市民はそれに関心を持ったり、市政要望を議員を通じて実現していく!これが本来の市民と議員の関係だと思いませんか!

動員をかけたわけじゃないよ

傍聴席が満席の光景は市民と議員の近さや政治の近さを表しているならこんな嬉しいことはないよ!